

「島根大学の知的財産活用による地域イノベーションへ向けて」
 —医学と他分野の接点・融合と知財活用術—

〔日 時〕 平成29年3月2日(木) 14:00～15:30

〔場 所〕 島根大学 松江キャンパス 総合理工学部1号館1階 11講義室(1-104)
 (〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060)[会場へのアクセスは次ページ(裏面)を参照]

〔主 催〕 島根大学 研究・学術情報機構 産学連携センター

〔対 象〕 大学の学生・教職員等、及び、大学との共同研究等に関心のある企業や公設試験研究機関、県等の職員・知財関係者等(その他、知的財産に興味ある方なら、どなたでも参加できます)

〔概 要〕

島根大学医学部・附属病院では先進医療を実践し、再生医療をはじめとする先端研究を進めています。医学研究には高度なイメージがあり、医療機器開発は大手企業が行うもので、中小企業には無理だという固定観念があるようです。また、島根県の企業のうち、中小企業が99.9%(そのうち小企業86.6%)を占める現状から、県内での医工連携は極めて困難だと思うのは当然かもしれません。しかし、頭を切り替えて発想を転換すれば、医学とは無関係に思える他分野との融合等により、不利な環境も一転して好条件となります。

本セミナーでは、産学連携活動の一環として、自身も特許申請・取得して商品(医療品)の共同開発に多々携わる講師が、知的財産活用の実践を紹介します。沢山の成功事例や発明のヒントを通じて、医学とは異なる分野の皆様に興味をもってもらえるセミナー内容となっておりますので、大学の研究者はもとより、産学連携や知財に興味のある県職員や中小企業等の方々の参加を歓迎いたします。

〔講 師〕 中村 守彦 (国立大学法人 島根大学 研究・学術情報機構 産学連携センター 教授)

〔セミナーの内容等〕

	時 間	内 容	方 法
1	14:00	1. はじめに 2. 地元中小企業が主役！ 3. 特許を活用した医療品開発は誰にもチャンスあり！ 4. ニーズとシーズの逆転戦略～必ず売れる商品開発の秘策とは？ 5. 特許を活用した島根大学の医工連携事例(10テーマ) 6. 商標を活用した島根大学の医工農連携事例(2テーマ) 7. 加減乗除と発明～常識は疑え！ 8. 科学技術相談の最年少記録～島根の未来 9. 紙と鉛筆でイノベーション～省エネ発想法 10. 医療デザインのススメ 11. 神々の國・出雲で知財が結ぶ産学共同研究の『ご縁』 12. 知的財産教育～高校生、大学生が開発機器をワクワク体験 13. 将来展望～島根から世界へ	講 義
2	15:15 15:30	質疑応答	質疑等

〔参加費〕 無料

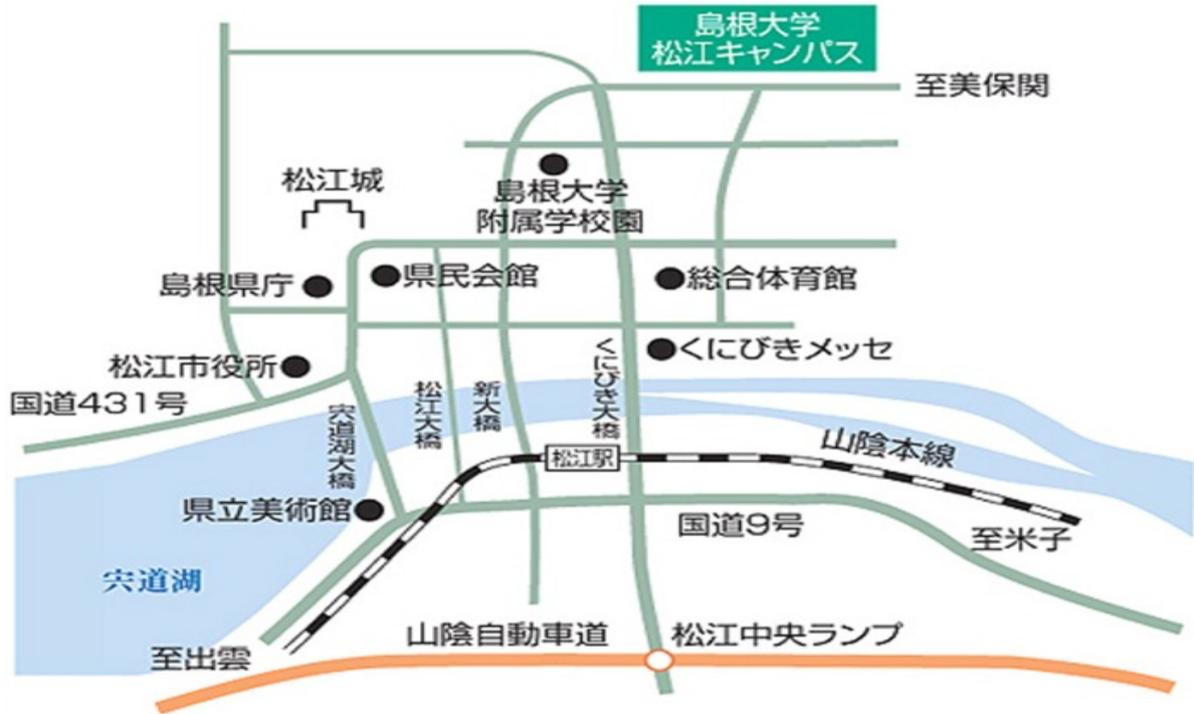
〔参加申込み方法・問合せ先〕

参加申込みは、2月22日(水)までに、知財セミナー参加申し込みと題して、①氏名、②所属、③メールアドレス、④連絡先電話番号を明記の上、メールにて下記アドレスへお申し込みください。

〔申し込み先〕 国立大学法人島根大学産学連携センター

e-mail: crcenter@ipc.shimane-u.ac.jp Tel: 0852-60-2290

平成28年度島根大学知的財産セミナー会場案内図



* 松江市営バス

- ・北循環線内回り 島根大学前下車 ……所要時間約15分
 - ・大学・川津 島根大学前下車 ……所要時間約25分
- 他に「平成ニュータウン」「あじさい団地」などもあります。

* 一畑(いちばた)バス

- ・美保関(みほのせき)ターミナル 島根大学前下車 ……所要時間約20分
 - ・マリゲート 島根大学前下車 ……所要時間約20分
- 他に「東高校」「ソフトビジネスパーク」などもあります。

* タクシーで ……所要時間約10分



**総合理工学部1号館1階11番講義室
(玄関をいってすぐ左手の教室です)**